



入院対象となる疾患と入院（転院）日数

疾患	入院（転院）までの日数	入院限度日数
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経損傷等の発症もしくは手術後、義肢装着訓練を要する状態	発症または手術後 2ヶ月以内	150日
高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷および頭部外傷を含む多部位外傷		180日
多肢の骨折、大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節又は二肢以上の多発の骨折もしくは手術後		90日
外科手術または肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後	発症・手術後 1ヶ月以内	90日
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節または膝関節の神経、筋または靭帯損傷後		60日
膝関節または股関節の置換術後		90日

回復期リハビリテーション病棟

当院の4つの特徴

- ⇒ 土・日・祝日休まず **365日** リハビリを実施
- ⇒ 在宅復帰率 **80.0%** 【2015年度全国平均 78.7%】
- ⇒ **個人ごとの集中的な** リハビリを提供
- ⇒ **チーム医療** による在宅復帰の支援

◆交通アクセス◆



- 庄内空港より 車で約 20 分
- JR 羽越本線余目駅より タクシーで約 5 分

◆お問い合わせ先◆

医療法人社団 山形愛心会
庄内余目病院
〒999-7782
山形県東田川郡庄内町松陽 1-1-1
TEL : 0234-43-3434
FAX : 0234-43-3435
病院ホームページ：
<http://www.amarume-hp.jp/>
e-mail : amarumehp@tokushukai.jp
【医療相談室】阿部 由希子・菊田 健
飯島 恵美



患者様に合ったきめ細やかなリハビリテーションを提供し、一日も早い在宅復帰を目指しています。

一人ひとりのリハビリプランで安心できる在宅生活へ



回復期リハビリテーション病棟（4階東）では、脳血管障害や骨折手術などの急性期の治療を受けた 2 カ月以内の方を対象とする病棟です。日常生活動作の能力の向上と寝たきり防止、家庭復帰を目的に集中的なリハビリテーションを行っています。

リハビリについて

▶ 理学療法 ～身体機能と移動動作の向上～



起きる、座る、立つ、乗り移りや歩くといった基本的な動作や身体機能の回復を図るための運動を行っています。

▶ 作業療法 ～生活動作の向上～



日常生活に必要な排泄、着替え、入浴、食事、家事動作などの練習をします。折り紙や手芸などの制作活動を通して手の運動や頭の体操をしています。

▶ 言語聴覚療法 ～言葉と摂食嚥下障害の回復～



脳血管疾患等の後遺症を原因とする言語障害、食事での飲み込み機能の低下を改善する練習を行います。

入院から退院まで

ステップ1 初回面談



入院後に患者さまとご家族の方と主治医、担当スタッフが面談を行い、現状の確認と退院に向けたリハビリプランを立てます。

ステップ3 家屋評価（退院前訪問）



スタッフが退院される患者さまのご自宅を訪問し、患者さまに合わせた住宅改修案を検討します。

ステップ2 カンファレンス



週に1回、患者さまに関わるスタッフ全員が集まり、患者さまの状態や治療の方針を話し合い、より良い治療・リハビリを提供しています。

ステップ4 サービス担当者会議



当院スタッフやケアマネジャー、サービス事業者を交えて、患者さまの退院後の生活について話し合います。

退院



退院おめでとうございます。新しい生活の始まりです。

入院

入院生活の1日の流れ

入院中はリハビリセンターでの練習だけでなく、洗面や身支度、食事の練習なども行い、入院生活すべてがリハビリとなります。

6:00 起床
着替え



7:30 朝食

リハビリ（午前）

12:00 昼食



リハビリ（午後）

18:00 夕食



21:00 着替え、消灯